

多機能型事業所 あすなろ

放課後等デイサービス 20名 生活介護 20名 日中一時支援事業 25名

室内活動の充実に工夫

まだ新型コロナウイルスが終息していない中、利用者さんに楽しんでいただくためにどのような活動を設定するかを考える年でもありました。身体を動かす活動を中心にどのようなレクリエーションを設定するか、室内でもできるものは何か…。さまざまな視点から考えることで、職員の支援の幅を広げる機会にもなったのではないかと感じています。

この機会を上手に活かし、支援の幅や質を向上できるよう職員同士で協力し合いながらより良い活動提供ができるとうれしいなと思っています。



プチイベントの先に



今年度も外で食事をするプチピクニックを開催しました。ただ、前年度と違う点として、ひのきの杜共生のお祭りが再開されたこと！実際にご自宅でご家族とお昼のメニューを選んでもらい、晴天の中、注文したものを食べながら非日常的な時間が流れる特別な場面でした。残念ながらコロナ禍でもあったため、利用者さんと一緒に会話をしながら楽しく食事ということは難しい状況でしたが、緩和されてきた兆しでもあると感じ、以前のように外での催しに皆さんで参加できる日が来ることを楽しみにしています。

楽しみながら色々な体験ができる場所を目標に



活動やイベントなどいろいろな制限がある中、あすなろでは出来る限りの感染対策を行い活動を行っています。利用児にとってはまだ十分な活動が出来ず、ストレスを感じながらの活動になってしまうこともあります。職員は活動を工夫して利用児の笑顔があふれる療育をしてきました。

今年度は新しい活動としてアロママッサージを取り入れ、利用児が大好きなドライブ・調理実習も少しずつ再開する事が出来ました。これからも利用児の笑顔があふれる、楽しいあすなろを目標に療育をしていきたいと思っています。

次年度に向けて

- ◆ 「今日が楽しかった」「また明日も行きたい」と思っていただけの事業所を目標に、利用児・利用者・職員が有意義な時間を過ごせるよう努めていきます。
- ◆ 得意分野を活かした活動の充実化を考えつつ、職員育成を行っていきます。
- ◆ 記録ソフトとタブレットを用いた更なる有効的な活用で業務効率の向上及びペーパーレスを目指していきます。